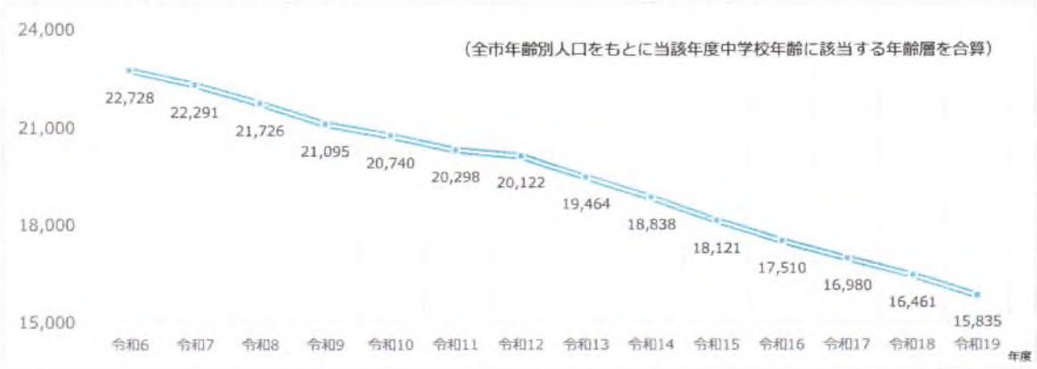
部活動は、こどもの成長にとって大切な活動です。しかし、生徒数の減少や先生方の負担増により、学校で続けることが難しくなっています。

そこで堺市では、新しい部活動のかたちや認定地域クラブの整備を進め、生徒が安心してスポーツや文化・芸術活動を続けられる環境づくりに取り組んでいます。

Q1 なぜこれまで学校で部活動をしていたの？

部活動は、学校教育の一部として位置づけられています。こどもが自主的に参加し、スポーツや文化・芸術活動などに親しむことで、学ぶ意欲や責任感、仲間とのつながりを育てる大切な活動です。こうした力は、学校教育がめざすこどもの成長にとって必要なものです。

Q2 どうして今、部活動のあり方を変えるの？

下のグラフ①のとおり、堺市における生徒数の減少は年々進んでいくことが予想されています。また、グラフ②のとおり、顧問をしている先生方の負担軽減も考える必要があります。そのため、こどもがこれからもスポーツや文化・芸術活動に親しむことができる環境づくりが必要となっています。

【グラフ①少子化による生徒数の減少 ⇒ 学校単位の部活動が持続困難】